

確認テスト

所属 _____

氏名 _____

記録の持つ意味と重要性

1) 記録類に関する次の記述で、正しいものには○を、誤っているものには×を付けてください。

- ① () 施設サービス計画は、サービス開始日から2年間保存しなければならない
- ② () サービス内容等の記録は、保存義務が無い
- ③ () やむを得ず身体拘束を行う場合は、記録して保存しなければならない
- ④ () 市町村への通知にかかる記録は、保存しなければならない
- ⑤ () 苦情を受けた場合、その内容を記録し保存しなければならない

2) 次の記述のうち、介護保険法第1条で触れられていることに○、そうでないものに×を付けてください

- ① () 尊厳の保持
- ② () 自立支援
- ③ () 国民の共同連帯
- ④ () 記録の整備
- ⑤ () リハビリテーションの利用

3) 記録の必要性・重要性に関する次の記述のうち、正しいものに○、誤っているものに×を付けてください

- ① () 記録はサービス提供の証拠にはならない
- ② () 職員間の情報共有にも、記録は重要である
- ③ () 記録の記載は、観察力を養う機会ともなる
- ④ () 記録は実地指導で問われることは無い
- ⑤ () 必要に応じて、記録は外部に開示することがある

4) 記録に不備があった場合について、正しいものには○、誤っているものには×を付けてください。

- ① () 訴訟が起きた場合、記録の有無で不利になることはない
- ② () 家族から開示を求められた際、クレームにつながるおそれがある
- ③ () 監査や行政処分の対象となる可能性がある
- ④ () 介護報酬の返還を求められることはない
- ⑤ () 指定取り消しがなされることはない

5) 適切な記録の書き方について、正しいものには○、誤っているものには×を付けてください。

- ① () 事実を書く
- ② () 専門用語をふんだんに使い、専門性を発揮して書く
- ③ () 専門職の視点で感じたこと、思ったことのみを書く
- ④ () 読み手が不快にならないように書く

解答

1) ①×, ②×, ③○, ④○, ⑤○

- ①× サービス完結の日から2年間保存しなければならない。
(政令都市など、保存期間を独自に「5年間」と定めているところもあります)
- ②× 運営基準によって、「保存しなければならない」と定められている。

2) ①○, ②○, ③○, ④×, ⑤×

- ④× 書かれていない(記録の整備は、「運営基準」に書かれている)。
- ⑤× 書かれていない(リハビリテーションについて書かれているのは、介護保険法第4条)。

3) ①×, ②○, ③○, ④×, ⑤○

- ①× サービス提供の証拠となる。
- ④× 実地指導で確認される。

4) ①×, ②○, ③○, ④×, ⑤×

- ①× 適切にケアを行った証拠が無いため、不利になることもある
- ④× 監査の結果、報酬返還の可能性もある
- ⑤× 監査の結果、指定取消の可能性もある

5) ①○, ②×, ③×, ④○

- ②× 専門性を発揮することは大切だが、分かりやすく書くことが大切。そのため、専門用語はなるべく使わない方が良い(詳しくは次の講座で解説)。
- ③× 専門職の視点で思ったことを書くことも大切だが、それだけではなく、客観的に書くことも大切(詳しくは次の講座で解説)

教材作成 日総研グループ編

作成協力 石橋亮一(東京電機大学 非常勤講師)